

# 文化財活用PT(最終報告)

#### ● 文化財とは

- 我が国の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な国民的財産(文化庁HPより)
- 今治市内には、**国宝9件、重要文化財86件**を始め、**478件もの指定文化財**(国指定105、県指定47、市指定326)がある。
- しかしながら、ほとんどの文化財が市民に知られていない。



- PTにおいて、3つの視点で文化財活用のアイデア出しを行った。
  - 1. 市民への**普及啓発**
  - 2. 郷土愛・関心の醸成
  - 3. 外部への発信 **観光**

## 普及啓発

#### アイデア①

文化財×デジタル

#### 目的

デジタルマップを活用し、広く今治市 への文化財情報へのアクセスを実現する。

## 導入理由

- ・アプリではなくWEBマップインストールが必要なアプリと違い『今治市 文化財』など 検索すれば表示可能なため、多くの人からヒットしやすい。
- ・ルート表示などカスタマイズでジャンルを超えてPR可能

#### アイデア2

## 文化財×人材育成 研究発表の場としての活用

#### 内容

- ・小中高生対象の<u>「今治や地元の歴史を」テーマにした**コンクール**</u> **を開催**し、優秀な作品に賞を授与する
  - →「令和○年度今治歴史コンクール受賞作」ルート作成
- ・文化財デジタルマップを活用し、受賞作品をもとにMAPへ掲載する。
  - →<u>受賞作品ごとに関連文化財や歴史探訪ルートとして紹介</u>

#### 目的

歴史や文化財のこれからの担い手である若年層に向けて能動的に学び、発表する機会を与え、郷土愛の醸成と人材育成につなげる。 **ふるさとキャリア教育**と連携して、人材育成を考えていく。

#### ★作品紹介例

#### 日本考古学協会2023年高校生ポスターセッション優秀賞受賞作

#### 「今治に国府が置かれた理由は古墳が教えてくれた!」

愛媛県立今治東中等学校5年生の作品

作品概要



下記URL参照

https://archaeology.jp/wpcontent/uploads/2023/05/a7f2cfb30d571 fe6861f937596be46c4.pdf



※地図はOpenStreetMapを加工して作成

#### ○期待される効果

・こんな歴史が、文化財が今治に!?

自分で研究することで地域の歴史への気づきがある。 将来的な文化財の保存・活用への理解者・サポーターの増加

・子供たちがこんな研究を?!

「子どもが考えた」同世代の子どもたちへの興味関心を促す。

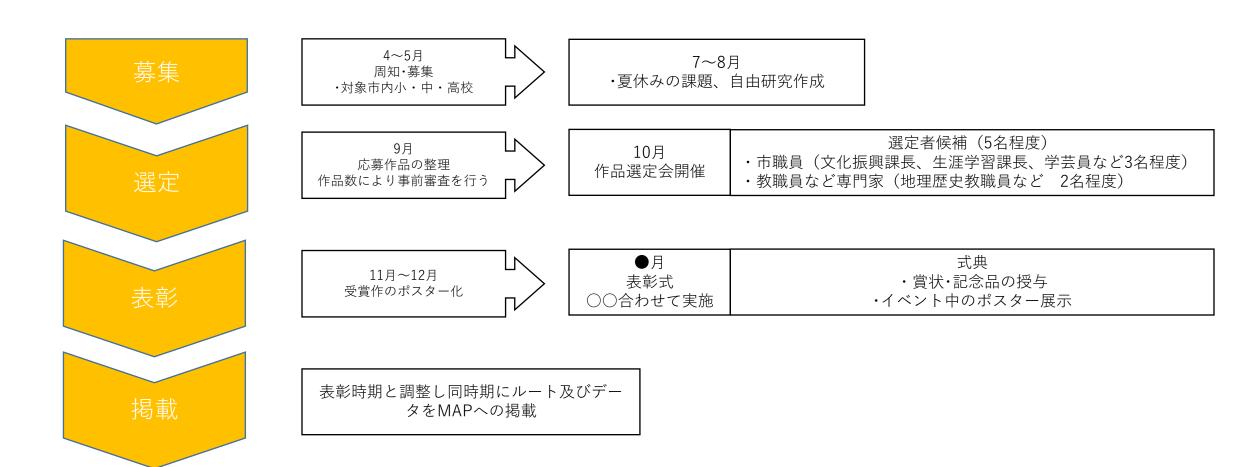
保護者や地域の大人にも「子どもが考えた」という付加価値をもって興味関心を促す。

こんなに多くの人に見てもらえる

WEB上のデジタルマップに掲載することで、多くの人に発信できる。

今後の研究のためのモチベーションアップにもつながる。

#### ○コンクールスケジュール



## 今治城×光の祭典

石垣 × ライトアップ アイデア3

**文化財×イベント** 史跡など

水堀 × デジタルアート

天守閣 × プロジェクションマッピング

天守〜鉄御門 × インタラクティブアート 吹揚公園 × ビアガーデン × ARアート

## 観光

#### アイデア4

#### 文化財×周遊

八木商店、来島、小島、馬島







周遊コース

八木商店本店資料館 (旧八木邸)



#### 光 観

カメラ 読取り画像

小島:砲台

小島:地下兵舎跡

ARアート 1)寺

ARアート ②城壁

各スポットに QRコードを配置

QR = -

文化財 デジタル

周遊ルートの作成

ARアート ③道端

ARアート 4史跡

ARアート 5観光地

## 観光

#### NEXT20PTの熱気球搭乗体験との連携も面白い!?

## **文化財×周遊、イベント** 史跡など

<u>熱気球に搭乗し、普段見慣れた景色を違った視点から眺めることで、地域の魅力を再認識します。</u> < NEXT20PTより >

#### 文化財活用PTでは···

学芸員がツアーの解説に参加したり、ツアールートを デジタルマップに載せることを提案いたします。



みきゃん型熱気球

# まとめ

- 1. 文化財×人材育成
- 2. 文化財×周遊・イベント



文化財デジタルマップに掲載し 情報発信



- 1. 市民への普及啓発
- 2. 郷土愛・関心の醸成
- 3. 外部への発信 観光



市内の文化財を活用した、 まちづくり、ひとづくりにつ なげていきます。